

林檎

岩手Mac友の会

Vol.13, No.4 2002.4.27

Iwate Macintosh Funclub



New iMac 登場!

いやあ、いつも Apple のデザインには驚かされますが、青白 G3 依頼の衝撃的なデザインで新型の iMac が登場しました。

だれも予想できなかった斬新なデザインです。従来の iMac もそうでしたが、受付などのところに置いて、来訪者に後ろから見られても美しく見えるコンピュータでもあります。

使っているところを（コンピュータの）向こう側から見られても恥ずかしく無いどころか、誇らしいコンピュータとして、他に類を見ないものです。

しかもデザインだけでなく、性能も向上し、価格性能比が優れている点も見逃せません。

iMac ほどの驚きはないものの、iPod が倍の容量になったうえ、住所録の機能まで組み込んでみたり、iBook を大きくした製品を出してみたりと、Apple は次々と新しい製品を出してきます。

中でも高解像度の液晶ディスプレイは魅力的な製品です。

また、ハードウェアだけでなくソフトウェアでも iPhoto という製品が登場しました。MacOS X の信頼性が増す中で、今後は MacOS X だけでは動かないソフトが多くなっていくようです。

アラン・ケイ

4月6日（土曜日）の夜8時からNHKの教育テレビジョンの番組「未来への教室」にMacの生みの親の一人とも言われるアラン・ケイ博士が登場して「人間とコンピュータの明日」というテーマで子供たちと触れ合いながら授業している風景が放送されました。

この番組の中で子供たちが使っていたのは勿論、iMacで、その上で動いていたソフトはSmalltalkをベースにしたSqueakというアラン・ケイ博士らが研究開発しているものでした。このソフトはフリーで<http://www.squeak.org/>からダウンロードして使えます。貴方も未来のソフトに触れてみては如何でしょうか？

総会に向けて

例年のご多分に漏れず、また今年の総会も遅れて開催することになりそうです。

本来ならこの会報の発行日が総会の日なのですが、年度末・年度初めの忙しさから遅れてしまいます。（結局のところ、私の怠慢です）

別便にて総会のご案内をさせていただきますので、お集まりください。

野村



Inside

つれづれMac

iPodと悶々とした日々 ----- 2

私のマックライフ ----- 6

余計なお世話（かぶれ） ----- 8

エッセイ（マイルスキー） ----- 9

林檎ギャラリー ----- 10

編集後記 ----- 11

会員名簿 ----- 11

掲示板 ----- 12

つれづれMac【2002春】

iPodと悶々とした日々...

藤原友行

【12/1/2001】

...というわけで、iTunesっぽい生活の著者こばやしゆたかさんにiPodの雑音の件でメールをさし上げたら次のようなヒントをくださった。

もし、可能でしたら、なのですが、MP3ではなくAIFFのまんまで転送したときにキーンが付加されるかどうかを実験してみてくださいませうでしょうか。これなら大丈夫だとするとアナログ部の問題ではないことになります(とすると個体差は多分ないはず)。

早速試したところ発売日以来、ずうーっと悩ませていた「キーン」というノイズ、消えた。それと、リコーダーなどの高域のエネルギーが強く澄んだ音のタンギングの時に飽和したような濁った雑音が乗りかつてのビデオのHiFi音声のように歪んだ音にもならなかった。OKだ。

ということは、MP3のデコーダー部?もしかしたらファームウェアというか再生ソフトの改善で何とかできるのでは?と思えるような気がしてきた。う、うれしい!

【12/23/2001】

ヘック!ショーーイ。

昨日、iPod Software Updater 1.0.3が一時的に登場した。秋山先生のMcIntoshトラブルニュースによると「Blue & White G3で問題がある。」そうである。これを読む前にPower Bookでアップデートしてしまった。Power Bookでの不具合については不明。

iPod Software Updater 1.0.3により例のiPodの「キーン」というノイズは消えた。これでほとんどのソースについては問題がなくなった模様。一部まだ不具合が残っているソースもある。例えばミカラ・ペトリの「チャール・ダーツシュ」であるがリコーダーでタンギングが持続する奏法の部分(何という奏法なんで

しょうか)では、以前よりマシにはなったが、ほこりっぽいというかサチている。この部分はAIFFのままだとクリヤーに再生できるしiTunesでも大丈夫なのであと一頑張りというところか。

【12/26/2001】

Mac OS X 10.1.2アップデートがメディアリーダを含めたPCカード方式の記憶装置をサポートすることと、これは期待できる、とPower Book G3/333のPCMAカードスロットにルーセントの無線カードを差し込んでMac OS Xを起動した。

ウーン、残念、全然認識できない。H"のPHSカードもまだダメだった。3.5インチのHDD用のPCMAカードタイプのCitiDISKはOKだった。ポータブルタイプでのMac OS Xの常用は、来年まで持ち越したな。

Mac OS Xはファイルのコピーや移動などちょっとした事でもOS 9との違いがあり戸惑う。おまけにOSのシステムの配置や特性もいまだ理解ができていない。せめて、もう少しテキパキと動作してくれたらと思ってしまふ今日この頃。特に支障もないのでPower BookではClassic環境の方が向いているのかも。

今年見て心に残った映画。D.リンチの「the Straight Story」。カミさんが借りてきたレンタルビデオを何となく一緒に見ていたら泣けてしまった。発売日にDVDを購入してしまった。ローズのテーマが美しい。

【01/03/2002】

...というわけで無事年が越せてありがとうございました。

今年最初に見たのは、DVDでG.ショルティが1980年に振ったモーツァルトの「フィガロの結婚」。オペラ会場だとゴロゴロしながら見るなんてとてもできないのでとても贅沢をした気分。グンドラ・ヤノビツの伯爵夫人が見たくて昨年手に入れていたのだ。かつて、カール・ベームが振ったウーン・フィルとのレコードで夢中になっていたのだが、映像ではどんな感じだろうと期待をして楽しんだ。さすがに、ベームとやっ

たときのような若さの輝きは無かったけれどとても美しかった。後半に行くにつれ調子が上がってきた印象。ルチア・ポップのスザンナが素敵だった。

昨日FM放送をかけたらバーバラ・ボニーのソプラノでシューベルト、ブラームス、リヒャルト・シュトラウス、リストなどの歌曲が放送されていた。車の中だったので油断していたがとても楽しめた。

iPodに入れていてまだ聴いていなかったグレン・グールドのオルガンでバッハのフーガの技法の一部を聴いた。やはりバッハは、リズム。心が一緒に鼓動する。



【01/07/2002】

フレッツADSLにしてから半年が過ぎた。はじめの頃に比べて若干遅くなった気がしてSpeed Testを試みたが昨年7月に調べたときとそんなに違いが無いことがわかった。朝はほどほどの速度が出るのだが18時以降は遅くなる傾向がある。結構バラつきがあり70kbpsのときもあるし900kbpsのときもある。平均で300から600kbpsの感じ。

そういえばコレガのブロードバンドルーター(corega BAR SW-4P)のファームウェアが暮れに上がっていたのをwinマシン(ファームウェアはwinマシンでのみアップデートができる)を立ち上げるのが面倒で先送りしていたのを思い出して今日Ver1.13に上げた。

実は、今までずっとADSLモデムとブロードバンドルーターの電源は落としたことはないのだが、今まで6

回ほど繋がらなくなることがあった。その度にこれらとスイッチングハブの電源を入れ直したら解決してきたのだがどこに原因があるか追及はしていなかった。

ルーター (corega BAR SW- 4P) のファームウェアの説明によると「長時間データの送受信をしていると途中で強制切断される問題を修正」とあり原因がBAR SW- 4Pの感じがしてきた。このファームウェアで解決できていると良いのだが。

アナログの音源からデジタル録音したトラックを区切ってCD-Rに焼いてiTunesでリッピングすると曲名などのデータがCDDDBから取りこめることがある。(試したレコードは3枚でビル・エヴァンスの物、アート・ペッパーなど) どうやらCDDDBは、トラック数とそれぞれのトラックの時間のデータのいちばん近いものを探してくるようだ。

【01/10/2002】

ウーン、ガックリ。

iPod Software 1.0.4 Updater (J) であるが、喜び勇んで1.0.3からアップデートしたらまた、例のキーンというノイズが復活してしまった。1.0.3に戻そうとしたが、最新のファームウェアである旨を表示されiPod SW 1.0.3 Updaterからは戻せないようだ。音もそれほど改善されていないようだし早まってしまった。

Apple、もっとまじめにやレー。ちっとも改善されてないぞ!

22 : 18

ガックリしながらメールをチェックしてたらこばやしゆたかさんからメールがあった。

「iPod Software Updater 1.0.4が登場しています。

が、このバージョンでは 1.0.3 で一度収まっていたノイズが復活しちゃっているみたいです。1.0.4 1.0.3のバージョンダウンはできないみたいですし(「復元」すればいいのかな。これは最後の手段っぽいけど)、お気をつけくださいませ。」

「う、う、う、遅かったです、こばやしさん。もう50分早ければ助かっ

たのに。やってしまったあとでした。ガックリ。「復元」ってどうすればよいのですか? ワラをつかんでいるところです(^_^;)」

「しまったぁ。

iPod Software Updater 1.0.3を起動して「復元」ボタンです。

ただし、ハードディスクの中身は一回空っぽになります。」

ということで無事1.0.3にバージョンダウンできた(^_^;)」

「キーン」というノイズはまたとれた。曲によっては音が飽和して「フツツ」というノイズが付加される点はそのままであるが。

こばやし様、どうもありがとうございました。ヤレヤレ。

【0127/2002】

先週の日曜日に県立美術館/ の「モネ展」に行ってきた。

モネって印刷した物でもきれいに見えるんだ。...え?

【01/28/2002】

昨夜は、地震と風や雪のせいか瞬断が3度も起った。

Power BookG3で作業をしていたのだがバッテリーが完全に死んでしまっているのが突然消えてしまった。

ネットに繋いでいる状態で瞬断が起るとブロードバンドルーターは、電源を入れ直さなければ繋がらなくなってしまう仕様のようで、やっと繋いだと思ったらすぐ次の瞬断がやってきてまた入れ直しを繰り返した。

今朝は、OS9.2では立ち上がらなくて、おまけにPCカード経由のFireWireの40GBのHDDも認識されなくなっていた。

USBやSCSIケーブル、FireWireのPCカードなどはずしてClassic環境でたちあげてディスクウォーリアで各パーティションを修復、その後FireWire接続のHDDの修復。思っていたよりも重症だった。いつも持ち運んでいるPower Bookの方は、バッテリーを二個搭載しているのだからACアダプターを接続しながらの作業中でも瞬断の影

響は全然無し。やっぱり新しいバッテリーを手配しておかないとまずいかも。

バッテリーが無停電バックアップ装置のようなもの考えることにした。午後からアップルにPower BookG3のバッテリーの在宅自己交換修理を依頼した。在庫が無く何時発送になるか全く未定。古いバッテリーは回収扱いだと約18000円。そうでない場合は二万円ちょっとだそう。取りあえず気長に待つことにしよう。

OS9.2は、修復したけど、どうせならと9.2.1のインストーラで新規インストール、Mac OS 9.2.2 Updateそしてソフトウェアアップデート後に環境を元に戻す。多少手間がかかるがオリのようものが取れ軽くなって気持ちが良い。

サッパリしたーって感じ。

【01/29/2002】

OS-X用のエプソンのレーザープリンターのドライバーが無くて不便と考えていたが、そう言えばOS-Xの使い始めた頃にクラシックアプリケーションではネットワーク上のプリンターでも使えたのを思い出した。クラシック用のFMP5.5で試してみたらきちんと印刷ができた。

【01/30/2002】

coregaのブロードバンドルーターBAR SW-4Pのファームウェアのバージョンが、Ver1.13から1.14に上がった。1.13の動作不具合を修正とのことなのでバージョンを上げておいた方が安心と判断した。

ヴァーチャルPCのwin98でアップデートができるかテストしてみたらOKだった。

手順をメモ代わりに記入しておく。

win98のカタマリの中にBAR SW-4P (TFTP Server)をインストールしてからダウンロードした「barfw114.bin」をデスクトップに置いて「TFTP Server」を起動してブラウザでBAR SW-4Pの設定画面を出しアドバンスド設定/システム設定/ファームウェア更新の順番で選択し更新をする。

SNAXのシェアウェア登録が完了した。32ドルだそう。KAGIだと日本語で申込ができた。

【02/19/2002】

1月28日に依頼していたPower BookG3のバッテリーの在宅自己交換修理であるが、本日届いた。今度は、不良のバッテリーを送り返さなければならない。

昨年秋から導入したMicrosoftのワイヤレス光マウスであるが、電池の持ちは一ヶ月と数日平均しかもたない。単三のアルカリ電池2本使用するが、2本で百円だと年間千円ちょっとかかることになる。便利ではあるがちょっともったいないような気がする。かといってまたマウスを買うのもナンだしどうしたものか。

最近右クリック、進むボタン、戻るボタン、ホイールとかに毒されている。ウーン。

などといいながら最近の入手アイテムは、Griffin Tech PowerMate(E)、¥6980、ヤマト運輸送料¥1000、消費税¥399、税込み合計金額¥8379だったりする。



Power Book用に昨年にリモコンも入手したが離れて使うときは良いが、手で使うには使いにくい。その点、PowerMateは上から押すだけでiTunesの音が止められるので具合が良い。「押す」と「回す」と「押し回す」だけのアクションだが実用的で手放せない。単純だがアクションに割り付けができる。

【02/25/2002】

...MACPOWERの2月号の記事を参考にOS Xの日ごとの設定をバックアップから別のMacへの復元を試してみた。

まず、OS Xを新規インストールする。ここで大事なことは、ユーザー名とパスワードは、保存していたものと同じくすることだそう。その

後OS9.2から起動しUsersフォルダの中のユーザー名のフォルダをゴミ箱に移動してからバックアップしていたユーザー名のフォルダを書き込み、さらにApplicationsフォルダも丸ごと入れ替えた。

自分で入れたメール環境やソフトなどがほぼ元通り復元ができた。

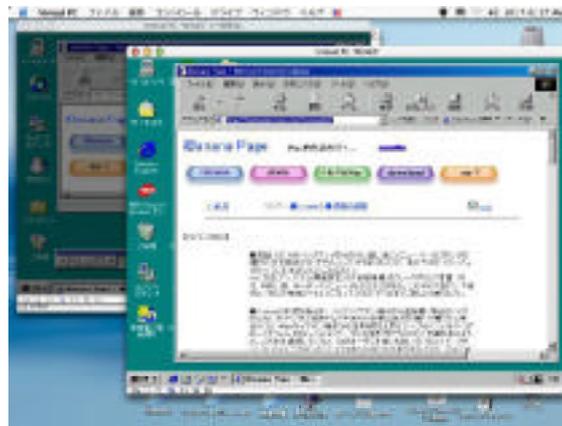
ただStuffIt Deluxe 6.5.1Jが、ネットからダウンロード後に解凍の動作ができなくなったので上書きで入れ直した。それとメニューバーのクロックの曜日の日本語表示が文字化けした。これはどこで直すのかはまだ不明なので曜日は表示しないようにした。

こうしてみると、元の環境に近づけるのがClassic環境の復元よりもおおむねコピーの時間さえかけると楽なような気もしてきた。

ところで、先日導入したGriffin Tech PowerMateの設定は、OS Xではどこでするだろうとずっと疑問に思っていたのだが、今回「システム環境設定」の中に「その他」の項目が追加されているのを発見した。やれやれ。

【02/27/2002】

VIRTUAL PC 5.0Jのアップグレード版が本日届いた。取りあえずwin95とwin98がブラウザを立ち上げている様子のキャプション。



前回、OS Xのバックアップからの引越し後にメニューバーのクロックの曜日の日本語表示が文字化けした件を記述したが、復元方法が分かった。分かってしまえばなんのこ

とはない。やり方は、「システム環境設定」の「地域情報」をクリックすると「言語、日付、時刻、数、キーボードメニュー」などのタブがある。この中の「日付」、「時刻」、「数」の地域が「U.S.」になっていたので「日本」に戻したら解決した。

【03/16/2002】

どうも緊張感が足りないなあ。ホントはそれどころじゃないのだけれど...などといいながらそういえば一週間前につなぎの御所湖畔のホテル紫苑のお風呂に入ってきた。ここだと豪華な気分がゆっくり入るので1000円でリッチに行こうということにしたのだ。案の定11時からホテルのお風呂に入ろうなどという酔狂な人はあまりいなかったようで貸し切り状態だった。カミさんの方はグループでの利用客が一緒だったようににぎやかなようだった。お蕎麦のセットをいただいてきた。

それから一昨日、用事で行かずに湯瀬ホテルのお風呂にも浸かってきた。こちらはさらに豪華デラックス1500円だった。時間は3時ごろで団体さんがいたがすぐ貸し切り状態になり、お湯があふれている浴槽の縁に頭をのせて横になっていたら背中から温かくなりいつの間にかウトウト...あれ?そういえばついこの間

は、鶯宿温泉の長栄館にも入ってきたぞ。

【03/21/2002】

さて、いよいよ今日から東京ビッグサイトで開催されるMacworld Conference & Expo/Tokyo 2002であるが、今年も凸凸(でここ)トリオで明日出かける。今年は入場券の手配方法が変わってローソン・チケットで購入

できるとのことで昨日それを初体験をしてきた。

10時過ぎに黒川のローソンに飛び込んだらそのマシンがメンテナンス中。この辺一帯のローソンが同様と

かで2時過ぎでないとは開通しないとのこと。早速出鼻を折られた。

夕方方に永井のお店に入った。「専務の部屋の住人」氏は、「コンピュータいじっているくせに何をビビッているのか」とのたまうがこのマシンはキーボードはついていなくて銀行のATM（現金自動預払機）のようにタッチパネル式なのだ。ところがメニュー画面がにぎやかでいまいち要領を得ない。結局、店員氏の助けを借りて3人分のチケットを手にするのに20分もかかってしまった。親切な店員さんどうもありがとう。

明日は、7時前に出発。いまのところ目新しい情報はないのだが、今日9時半には仕事氏（jobs）の基調講演があり何が飛び出すのか。取りあえずPixelaのブースでも取材してこようと思う。6:40記

そうか、そうきたか。

...ということでアップルからiTunes 2.0.4とiPod 1.1のOS X版とClassic版のアップデートが公開された。iPodの新しい機能として1000件が登録できる住所録が付いているほかに若干音質改善も行われた。

例のキーンというノイズは消えた。リコーダーのサチルというか歪みはまだ残っているが、今まででは一番良いアップデートだと思う。これで寝る前に小音量で聴いても我慢できそうな感じ。しかし満足は出来ない！

住所録機能の方は、vCardを利用するようでもうちょっと研究しなければならない。Palm Desktopは、vCardが利用されている。野村さんからPalmを使っていなくてもPalm Desktopが利用できると教えてもらったのでMacOS9.2.1のインストーラーに付属しているので試してみよう。

【03/24/2002】

...というわけで、Macworld Expo/Tokyo 2002。

今年は、会場が東京ビッグサイトなので到着が大分短縮された。

今回の話題は、iMacの値上げと23inchシネマディスプレイの発表と10GBの容量のiPodとBluetoothのサ

ポートの発表に要約できそうだ。

ピクセラのブースを取材してきた。実際にCaptyTVを使ってDVD-Rに焼いたものを見てきたのだが、画質は、VHSくらいでS-VHSのレベルにはまだ達していない。さらにその焼込みをするソフトCaptyDVD/VCDが実際的には7月以降の発売でまだということが分かった。もうすこし環境が整うのを待たなければならないようだ。

新宿Sofmap2号店に「保証対象外」と表示されたAir Macのベースステーションが本体のみ9,980円であった。ベースステーションは二年前に分解してWLI-PCM-L11と内蔵のルーセント印のカードとすげ替えて動作させたことがあったので最悪でもルーセントのカードを取り出せると考え冒険を試みた。帰宅したのが7時半ごろで夕べはAir Macの動作チェックのみ行ったが案の定、動作不良だった。

今日の午前中からいよいよ分解作業に取り掛かった。

まず、ルーセントのカードを取りだしPower BookG3に差し込んで動作確認。これは、きちんと認識し動作もOK。まずは元は取れてよかった(^)。

次にいよいよベースステーション本体。これは、昨年Air Macが故障したときにネットで調べて知ったのだが、おそらく基板の電源レギュレーターの前後にある平滑用のコンデンサー二ヶかどちらかが死んでるんだろう。ということでここ数年ほっ



ておいた工具箱から似たような容量のものを探しだし取り換えてみた。久しぶりの半田ごてだし老眼が進んできていてちょっと緊張した。

電源部分はかなり熱を持ちコンデンサを劣化させやすいので内側のカバーを外した。さらにACアダプターが付属してこなかったのが昨日「秋月電子」で調達した12V2Aのアダプター（1200円）に接続するためのケーブルをハンダ付けし引き出した。これで準備完了、電源を接続後クロスケーブルでMacと接続しベースステーションとして認識するかを試した。まずネットワークを調整、そしてリセット。

二度めのリセット後に認識できた。

お、お、お、やりましたね。ウレシイ！

ついでにファームウェアを最新のものに書き換えておいた。

せっかく2台のベースステーションになったので事務所でもベースステーションを切替える必要がないようローミングの設定をした。

う～ん、快適。



放熱のためにカバーを外した様子

【03/30/2002】

野村さんのご協力でiPodのアドレス帳を利用してモーツァルトの簡単な年譜などを表示できるテキストをかき出すためのデータベースを作ってみた。レコード数は1144。iPodの「Contacts」フォルダの中にファイルをコピーですぐ使えるようになった。他の利用法として詩や短歌や俳句好きの方はそれを入れても面白そうだなあ..

その後さらにiPod内の本文も改行できるApplescriptを作っていたら、詩なども表示できるようになった。

あとがき

ウーム...こんなことばかりしてるから一向に貯らないんだよなあ。

写真とマックライフ

戸塚孝徳

ぼくがまだ少年の頃

ぼくがまだ少年の頃、フィルム現像やプリントをするのに暗室に入りたくともあまりお金もなく現像液も印画紙も買えなくて、今でもそうなのだろうけど、その頃も写真は、生意気だがあくまでも趣味の範囲、親にその金をせびることも出来ないの少ない小遣いの中からフィルムを買うのが精一杯。

苦肉の策として

苦肉の策として写真部の顧問の先生の現像の手伝いをして、その時に自分のフィルムも一緒に現像してもらいました。

そこで師曰く写真は撮るのが半分、プリント半分……。

僕がMacに

僕がMacに触れることは仕事であることが殆どであろうと思うが、フォトショップで写真の取り込みやイラストレータで自分の店のメニューなどを作成していると、時間を忘れてしまうのがMacなのです。

最初はカラクラ

最初はカラクラ「一台で、林檎ナイトサロンでお世話になっている「茶欧」（ごめんなさい宣伝になりますが、僕が経営している店です。）に有るだけだったので、なれないソフトに悪戦苦闘しているといつの間にか決まって朝になっていて、それが何日も続くものだから流石に女房に浮気でもしているのかと言われてしまった。

でも、その責任の

でもその責任の半分はカラクラにも……？

本当はフォトショップを使いこなせないことが原因なのが明白であるのにもかかわらず、Macのスピードの所為にして、それで今では4台目。

感謝してますよカラクラそして女将さん……。

最近のDPE店では

最近のDPE店では銀鉛フィルムの現像はするもののサービス版などのプリントはプリンター出力なそうで、デジタルカメラで撮った家族写真などは、ほとんどそのままスマートメディアを知人のDPE店に持ち込み、キャビネ版にプリントしてもらいます。

近頃少し老眼の様で、

いったんキャビネ版のプリントを目にすると、小さいサービス版ではもう見難くていけません。

35 mネガ、リバーサルフィルム等は現像時に自動的にスキャンされ、プリントするかどうか選択するわけだけれど、その時にCD-Rに書き込みしてもらいます。

解像度はあまりよくないのでインクジェットプリンターでの印刷では六切りサイズ程度位迄で、トレミングとなると少々きつくなります。

それでも自分で自由、勝手に仕上げたプリントに大満足!!!

時々ずるはします。運河に浮かんだカヌーの先行にゴミ袋が浮かんでいたなら



貴方だったらどうします？

でも出来るだけ暗室で銀鉛フィルムプリント処理する範囲になる様、注意しながらMacでコントラストやレベルを調整していきま
す、それが僕の拘りかな
.....？

ゴミ袋はスタンプツールで消しました。

MT266に

MT266にSONYディスプレイ17インチと15インチの二台で15インチの方にツール等を置いて17インチには画像とツールバーのみを表示しています。

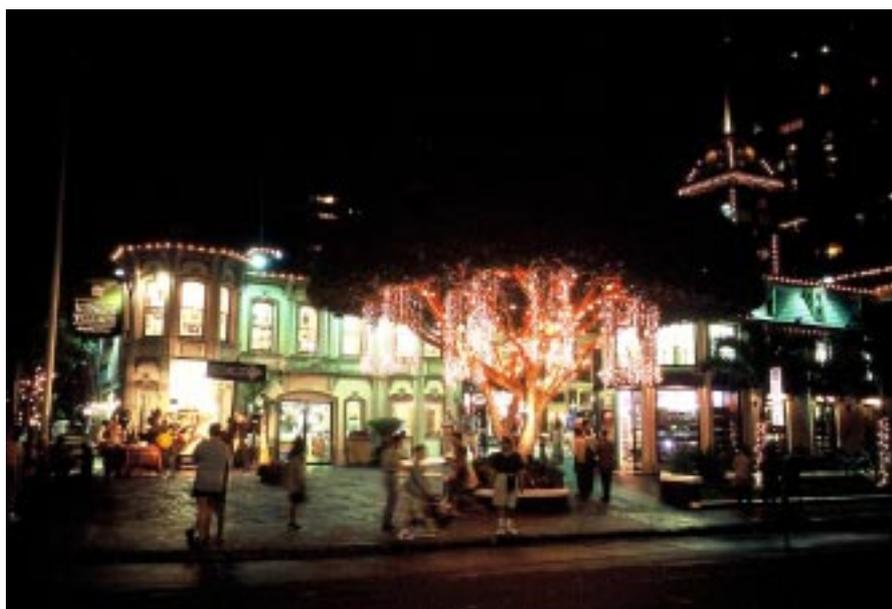
現在色合わせにはブラウン管ディスプレイが適していると思います。

写真家or 写真家でない人も暗室無しでかつて夢であったカラープリントが今では気軽にMacで可能になりました。

これからも大いに写真をそしてMacを楽しみたいと思います。

風景写真を2枚去年Hawaiiに行ったときの物です。

Edit by Ataru.T



余計なお世話

かぶれ

佐藤雅子

皮膚病の一つに「かぶれ」があります。かぶれというのはおむね皮膚病名で言えば「接触湿疹」というアレルギーが関与して起きるもの。何度も原因物質（抗原）にふれているうちに体の中に抗体というものができてしまい、次にその原因物質にふれた時に抗原抗体反応が起きるのがアレルギーです。皆さん良く耳にするのは漆かぶれでしょうか。

一方「ただれ」というものはアレルギーが関与せず直接刺激で起き、ある閾値以上の刺激に接すると誰でもなってしまうのです。その代表は灯油皮膚炎でしょうか、ストーブに灯油を入れるとき誤って服につけたりしたままにして放っておくとヤケドのように水ぶくれになります。それがただれです。

さて、今日はかぶれを起こすもので皆さんがあまり知らないと思われるものを幾つかあげてみましょう。

マンゴー

トロピカルフルーツの代表ともいえるマンゴー。実はウルシの仲間なのです。ウルシに負ける人はマンゴーを口にすると口の周りに赤いとてもかゆいぶつぶつができます。ほっぺの方まで

来たりします。調理人が種の周りの果肉をほおぼって口の両脇に湿疹ができることもあります。

ぎんなん

言うまでもなく皆さん知っているでしょうか。良く熟した実のいっぱい着いた銀杏の木の下を通っただけでかぶれるひともいます。

プリムラ

桜草なのですが、西洋で園芸用に作成されました。オブコニカ、ポリアンサ、メラコイデス等あります。萼、茎のところ、葉の裏に小さな毛があってその中にプリミンという物質があり、それが強力なかぶれのもとになるのです。次から次へと咲く花を可愛がってつまみ手入れをするうちに手、腕そして顔にできます。

マーガレット

これは6月頃ちまたに咲く菊科の花で私たちは普通マーガレットと言いますが、マーガレットと実は少し違ってフランス菊と言います。「好き、嫌い」と恋占いをする花です。花弁をつまんで遊ぶうち負けてきます。幼い女の子に多いのが特徴でしょうか。花屋さんで仏壇に飾る菊に負ける人もあります。レタスも

菊科ですから負ける人はご注意ください。

セロリ

セロリのかぶれの特徴はお日様に負けやすくなることです。朝日に向かって通勤するひとが顔が痒くなりよくよく聞いてみたら、朝食にセロリを毎日食べていたと言うことがありました。セロリを食べるのをやめたらならなくなりました。。セロリの中に日光に過敏になる物質が含まれているのです。レモンの輪切りの顔面パックも日光過敏で輪のシミができてしまうことがあります。

あまり耳にしなれないと思われるものをあげてみました。このほかにキウイ、桃で負ける人、イカで負ける人など人によって色々です。おかしいと思ったら身の回りをもう一度見直してください。

最後にヘアダイのお話をしましょう。これはかぶれで有名ですよね。でも、頭、顔のかぶれだけでは済まずに全身が痒くなったり、ひどいときには貧血を起こしたりすることさえあります。近頃はやりの染毛剤ヘナは植物性で大丈夫、とうたわれています。でも、染まりが悪いので内緒でヘアダイの薬を入れていることがままあるのです。

十数年前は100の力があつたら、もうちょっと頑張つて120の力で暮らせば自分が向上するのいいのだと聞き、そのようにして暮らしてきたように思う。

ここ二、三年少々くたびれてきて、自分にとって100だったはずの力が80いや60くらいになってきてしまった。落ち込んでしまう。能力以上の仕事、生活を選んで生きてきてしまったのだろうか、思い悩み、もう一度以前に戻れないだろうか、とあせる。いきつけの珈琲屋さんで雑誌を読んでいたら、「頭の

バッハの無伴奏チェロ組曲もよかったが、アンコールの「鳥の歌」がすばらしく、聴きながら目に涙が浮かび、そして頬を伝った。故国を離れたカザルスが、平和を祈って作曲して、国連で演奏し多大な感激を誘ったという「鳥の歌」。チェロ一つであれだけの感激を誘う。わざわざマイスキーを聞くために上京したその目的が十二分に満たされた夜だった。

過日、NHK教育テレビの未来への教室という番組にマイ

いう事を耳にする。

このごろの教育は、自分をアピールできなければだめ、と教え、自分のために頑張らなくてはとハツパをかける。今の勉強も将来の自分のためでしょう、と子供に塾通いをしいる。ほんとうにそうだろうか？自分中心すぎないだろうか？自分のために生きるのではなく、社会に役立つために生きるのだと私は思うのだ。マイスキーの言葉が「あー、やっぱりマイスキーだ！彼のようなひとが子供達にそれを教えて

エッセイ マイスキー

佐藤雅子

回転をよくするために、SSIの速聴を」というのをみつけいでHPのアドレスを書き写して帰りアクセスしてみた。数日後には何か資料が送られてきた。忙しくてあける心の余裕もない。それなのにすでに4回も「佐藤雅子さんはいらっしゃいますか？」と電話攻勢である。失敗した。

一昨年の二月東京のサントリホールにマイスキーのチェロを聴きに行った。もちろん

スキーが出ていた。世に出て成功した先達が、子供達のために、自分の経験したことや、生い立ちの中から次世代を担う子供達へ色々なことを伝えるとても良い番組だ。そのなかで彼が子供たちに言っていた。「人間は他人（ひと）を幸せにするためにうまれてきているんだよ」と。とても心に響いた。

また、「人間は足るを知らなければいけない」と

くれる、この番組をみんながもっと見ればよいのに」と私をまた感激させた。

原点に立ち返り、欲張らず、足るを知り、他人を幸せにしつつ、頑張りすぎずに自分の器にあった暮らしをすることにしたい。

林檎ギヤウシ



編集後記

五月十八日土曜日は、
総会ですよ！
詳しいことは裏表紙に書
いてあります
皆様ご都合を付けて、
振るってご参加下さい。
お待ちしております！！



今回は「燃え尽き症候群」か「初老期うつ病」で遅くなってしまいました。
 なにかりポリュウションがあると良いですね。林檎にも私にも。

佐藤



最近、Apple Script や REALbasic などちょっとしたプログラムを書くことにハマっています。
 MacOS X では今までの Apple Script が使えないというのに...

野村



最近デスクトップやその回りが片づかない。物が増えすぎてしまったのだ。
 Macだとフォルダを作って全部その中に放り込むとスッキリする。
 そんなフォルダがあちこちにあるのだがまたそれをひとまとめにする。あとはSherlock2で探せばよだけ。
 現実空間では一つずつ物理的に動かさなければならず一向に進まない。
 横になれるサイズのスペースがあると、ま、いいか。などと...(^)。)

藤原



今度の5月の総会で何人の方々とお会いできるのかとても楽しみです。
 出来るだけ多くの方の参加をお待ちいたしております。

土村

会費納入先

振込先(郵便貯金総合口座)
 記号:18370 番号:11993671
 名義:岩手Mac友の会 笹川順子

尚、振り込まれた場合は、住所・氏名・連絡先などを別途ご連絡ください。振り込み通知書だけでは情報が不足し、どなたの振り込みか確認できない場合がありますので、宜しくお願いいたします。

会員近況報告

募集中！

新規このコーナーへの、みなさまからのショートコラムを、お待ちしております。

編集委員より！

会員名簿

阿部 好晴	IMF203	盛岡市	高橋 浩幸	IMF091	盛岡市
宇佐美 公生	IMF228	盛岡市	高橋 勉	IMF309	盛岡市
沖野 覚	IMF044	二戸市	田村 修	IMF242	盛岡市
小野寺 一郎	IMF248	紫波町	田村 真理子	IMF312	盛岡市
小野寺 俊博	IMF303	盛岡市	塚野 弘明	IMF204	盛岡市
神 達宏	IMF229	盛岡市	土村 中	admin	盛岡市
川村 湯真		新宿区	照井 芳夫	IMF026	花巻市
菅野 研一	IMF211	盛岡市	遠山 明人	IMF200	盛岡市
木村 和男	IMF302	盛岡市	徳富 亘	IMF015	花巻市
工藤 聡	IMF094	盛岡市	戸塚 孝徳		盛岡市
國光 勝美	IMF243	盛岡市	中島 恵助	IMF236	盛岡市
久保 司	IMF235	山形村	長土居 正弘	IMF087	盛岡市
熊谷 知暁	IMF273	旭川市	根本 聡彦	IMF042	札幌市
斎藤 秀一	IMF109	滝沢村	野村 翼	IMF304	盛岡市
酒井 裕之		花巻市	野村 行憲	IMF000	盛岡市
桜井 瑞子	IMF267	滝沢村	檜山 邦彦		久慈市
笹川 順子	IMF220	盛岡市	福土 宙之		盛岡市
佐々木 明宏	IMF088	盛岡市	福田 健次	IMF005	花巻市
佐々木 雄久	IMF202	岩手町	藤澤 義栄	IMF209	花巻市
佐々木 則之		紫波郡	藤田 健一郎	IMF310	盛岡市
佐々木 治男	IMF237	矢巾町	藤村 洋	IMF028	盛岡市
佐々木 吉信	IMF215	盛岡市	藤原 友行	IMF265	盛岡市
佐藤 顕	IMF093	仙台市	藤原 真理		宮古市
佐藤 雅子		盛岡市	三浦 滋	IMF287	水沢市
佐藤 学	IMF119	金ヶ崎	三浦 秀徳	IMF283	仙台市
佐藤 護人	IMF010	盛岡市	三浦 貴之	IMF308	盛岡市
白石 隆	IMF039	盛岡市	三浦 吉範		盛岡市
杉村 栄一	IMF036	盛岡市	村上 宏文	IMF099	盛岡市
杉村 峰秀	IMF113	花巻市	藪 敏裕	IMF214	盛岡市
鈴木 美千恵	IMF311	一関市	山子 則男		八戸市
外川 正	IMF244	盛岡市	山田 政行		盛岡市
高橋 晃	IMF031	盛岡市	山本 淳	IMF034	盛岡市
高橋 丈	IMF261	盛岡市	渡辺 浩志	IMF069	能代市

以上66名

例会案内

2002年 6月 22日(土)
7月 27日(土)

14:00 開場
15:00 例会
17:30 解散

場所:
マリオス 7階
交流サロンにて

総会案内!

今年もIMF総会の連絡を
させていただきます。

日時: 5月18日(土曜日)
13時30分受付開始
14時00分総会開始

場所: 岩手県自治会館
3階 第一会議室
住所: 盛岡市山王町4番1号

ナイトサロン案内

ナイトサロンは、毎月
第二火曜日に、八幡宮境内
にある喫茶店、愛名亭「茶
欧」において、午後7時頃
から開催しています。

是非、お時間のある方はお
出ください。問題点など
はその場で解決できると思
いますよ!?

愛名亭「茶欧」
019-654-6249

IMF例会開催地地図



場所
マリオス 7階
交流サロン 会議スペース



「林檎」56号は...

First Class	ATOK8
Color Magician	EG-Bridge
EG-Word	Freehand
HyperTerm	Illustrator
MacPaint	MacVJE
MacWrite	NinjaTerm
NISUS	PageMaker
PhotoShop	SoloWiter
StreamLine	SuperPaint

等で作ったものをPageMakerで
まとめPDFにしました。

「林檎」第56号 2002/4/27

編集長 佐藤 護人
発行 岩手Mac友の会
代表者 野村 行憲

020-0105 盛岡市北松園 3-34-2

非売品